

AI-102 ラボ1

Admin ▾ My Dashboard My Calendar Contact Help

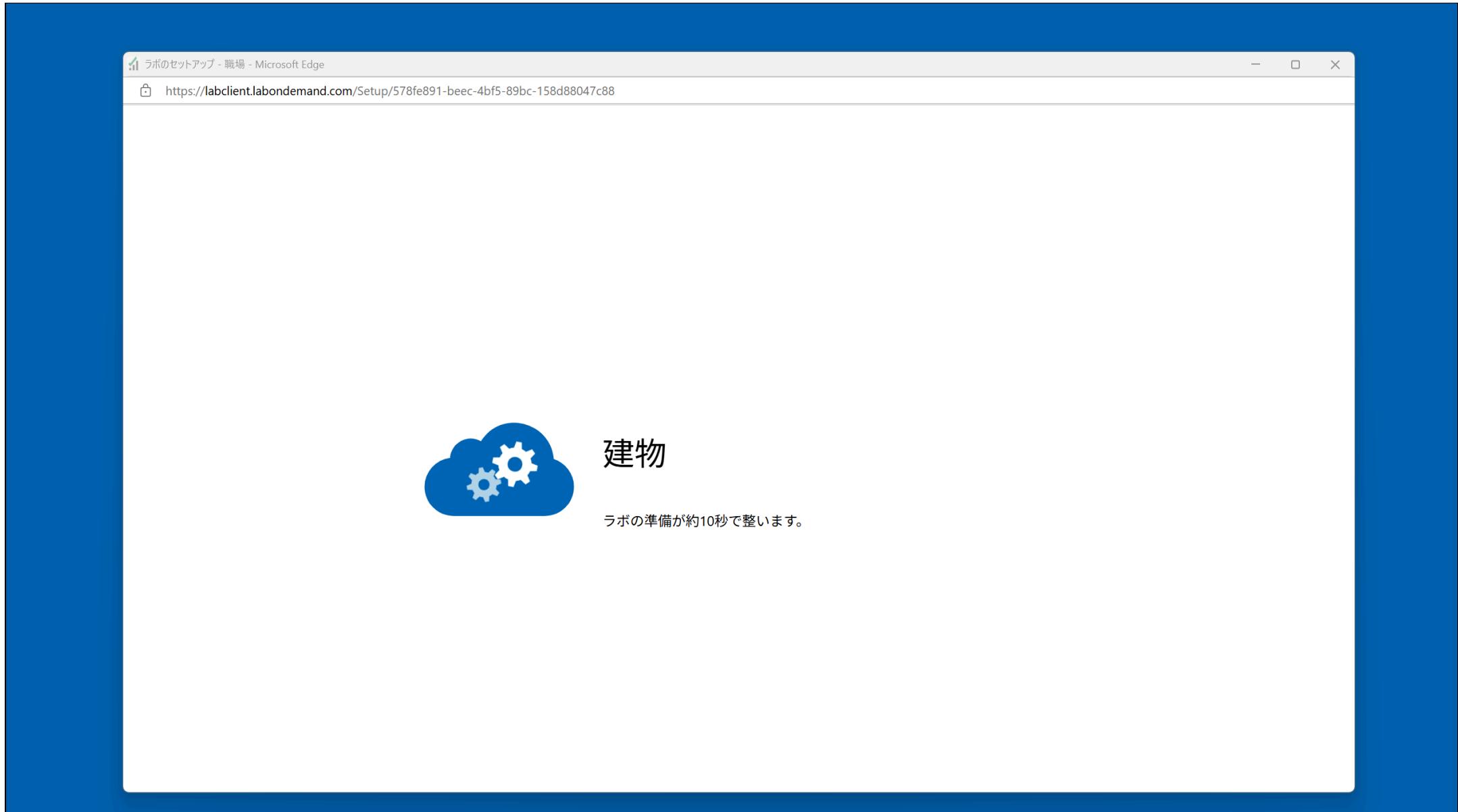
Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する

AI-102-01 (CSS)

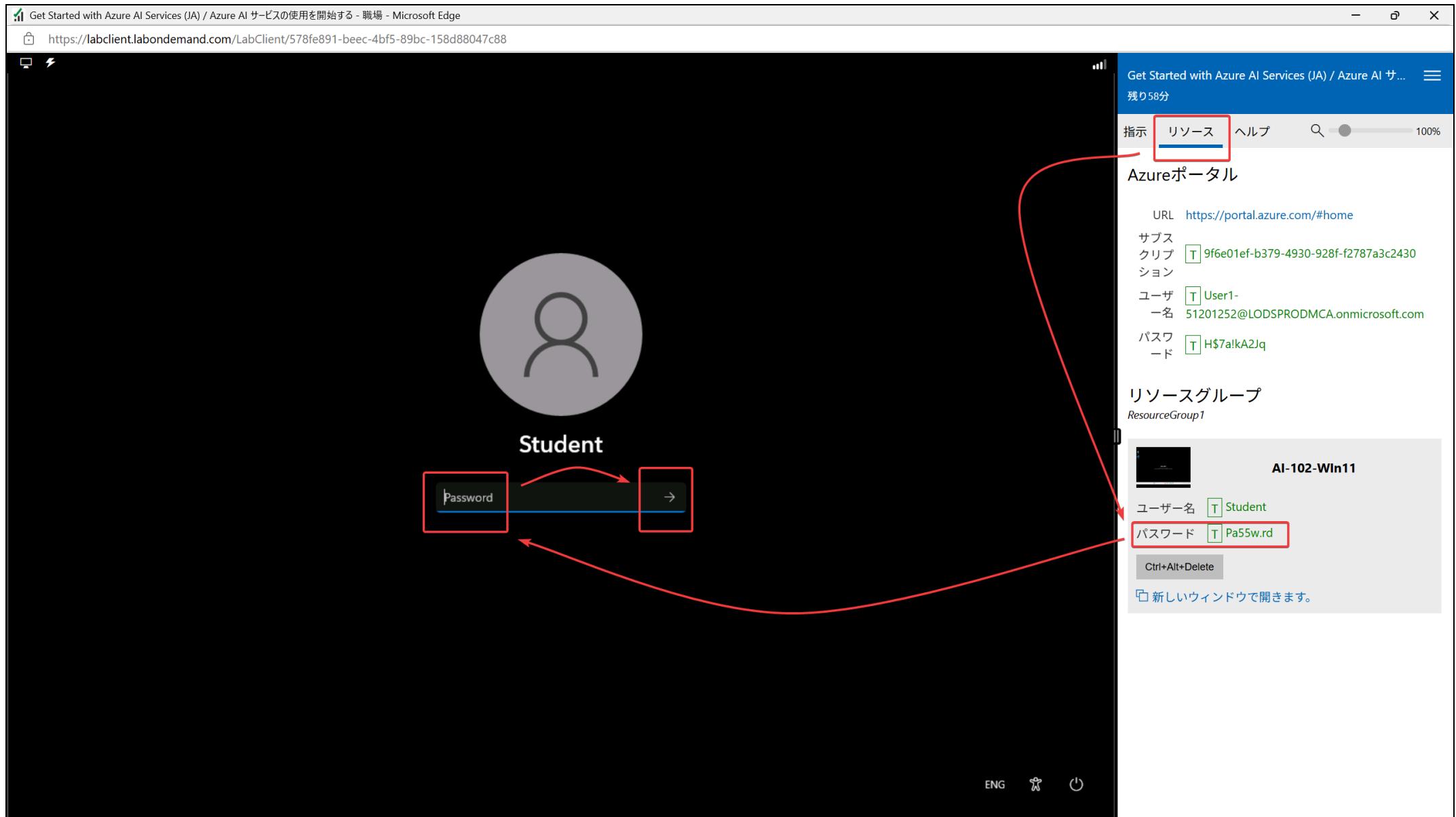
Duration:	1 Hour
Lab Series:	AI-102T00-A Designing and Implementing a Microsoft Azure AI Solution [Cloud Slice Provided] JAPANESE
仮想化プラットフォーム:	Hyper-V
RAM (ランダムアクセスメモリー) :	8.5GB
クラウドプラットフォーム:	Azure
コンテンツバージョン:	2
試験です:	No
Status:	Running

Launch Cancel

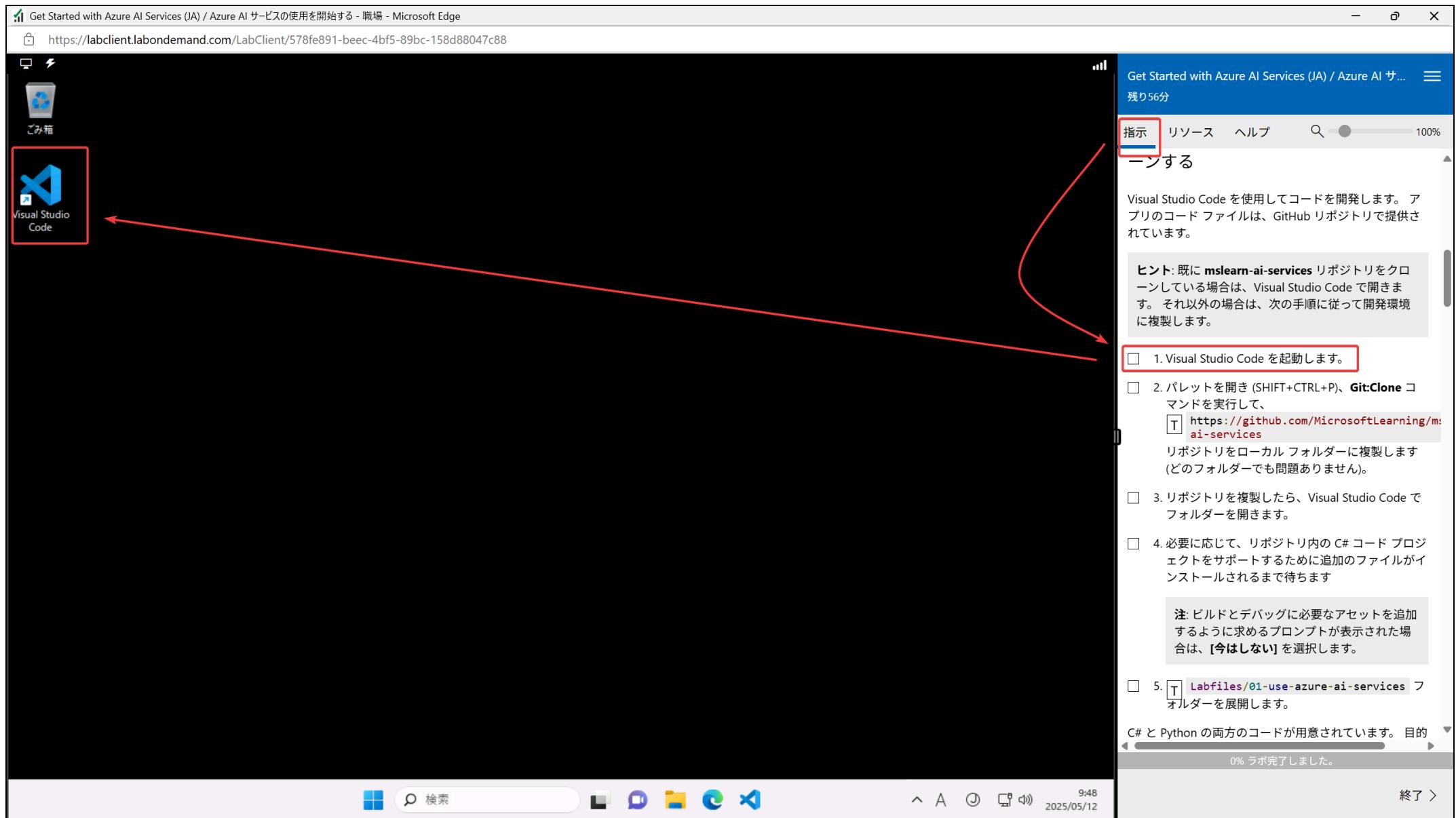
ラボのウィンドウが開く。画面が変わるまでしばらく待つ



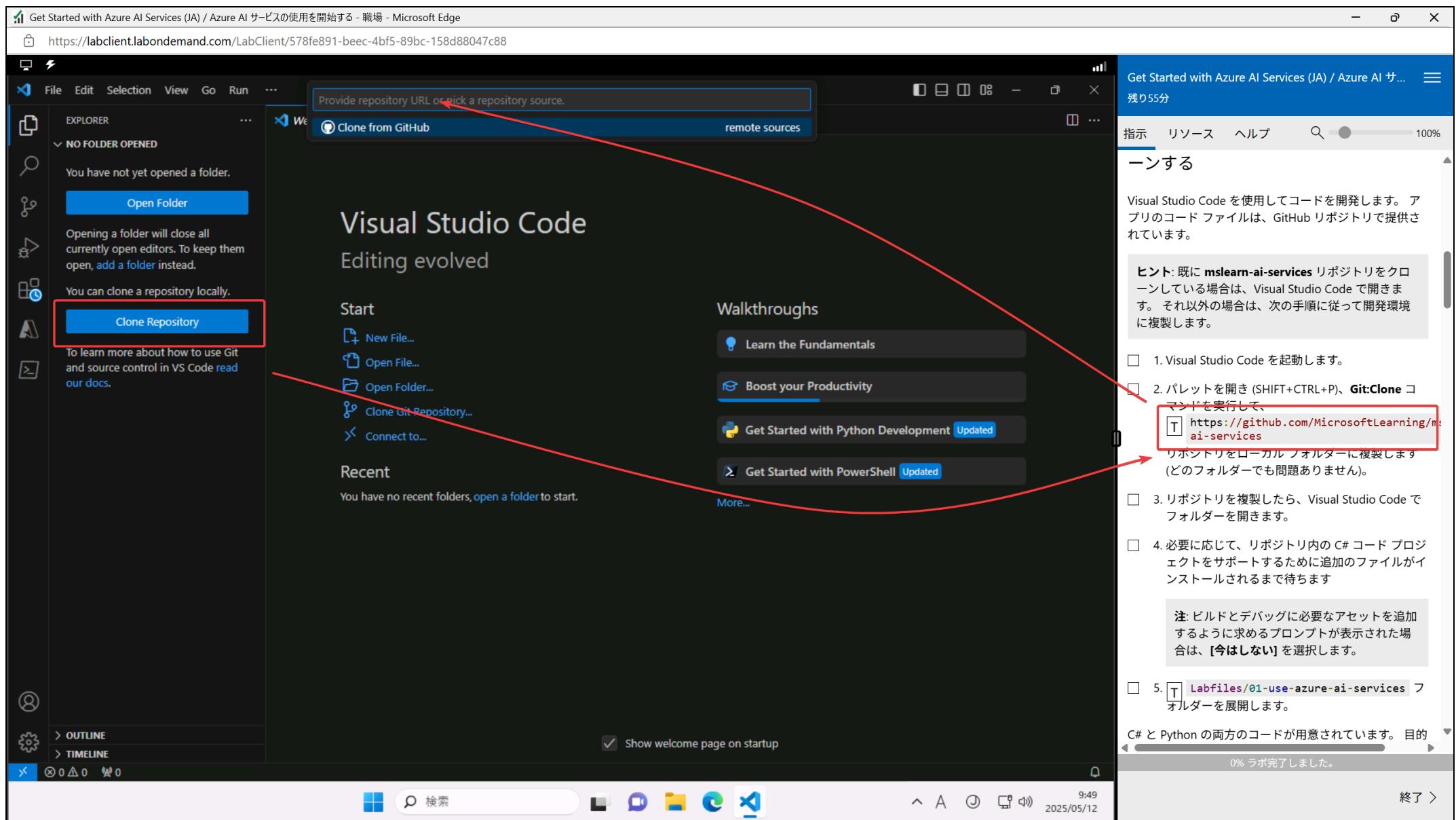
「リソース」タブに表示されているパスワードを入力してサインイン



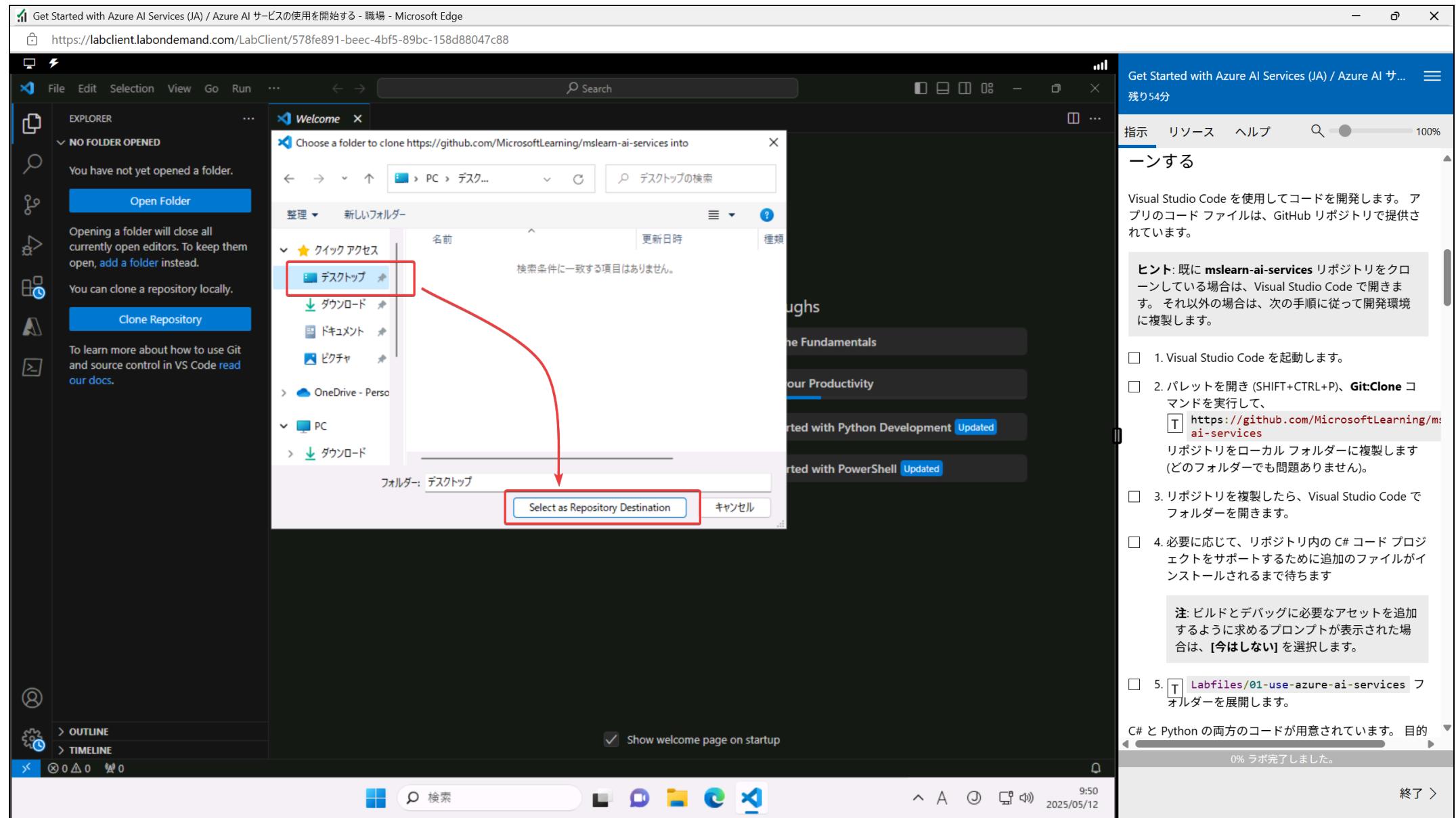
「指示」に戻る。Visual Studio Codeを起動



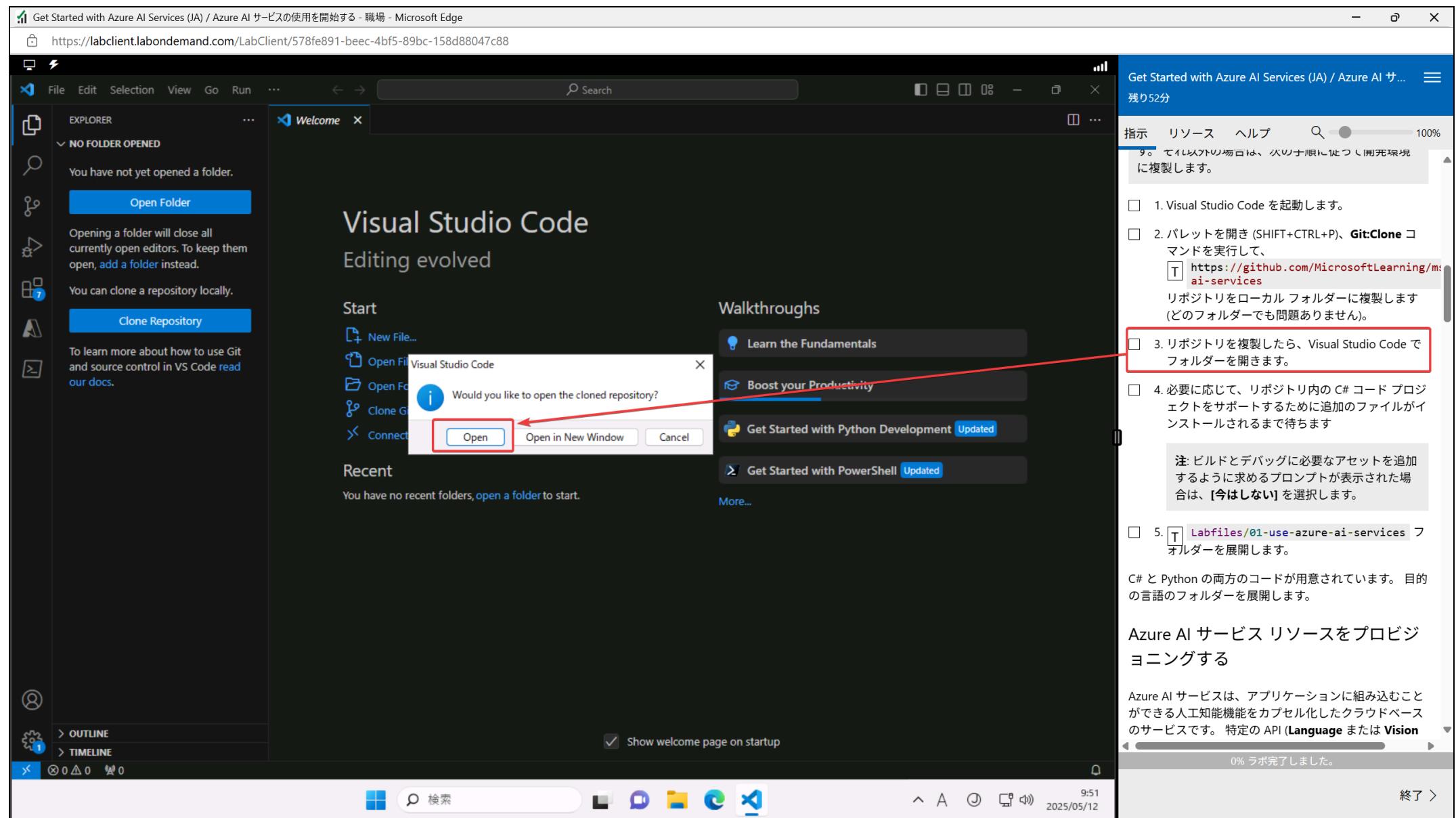
Clone Repositoryをクリック、リポジトリURLを貼り付けてエンター



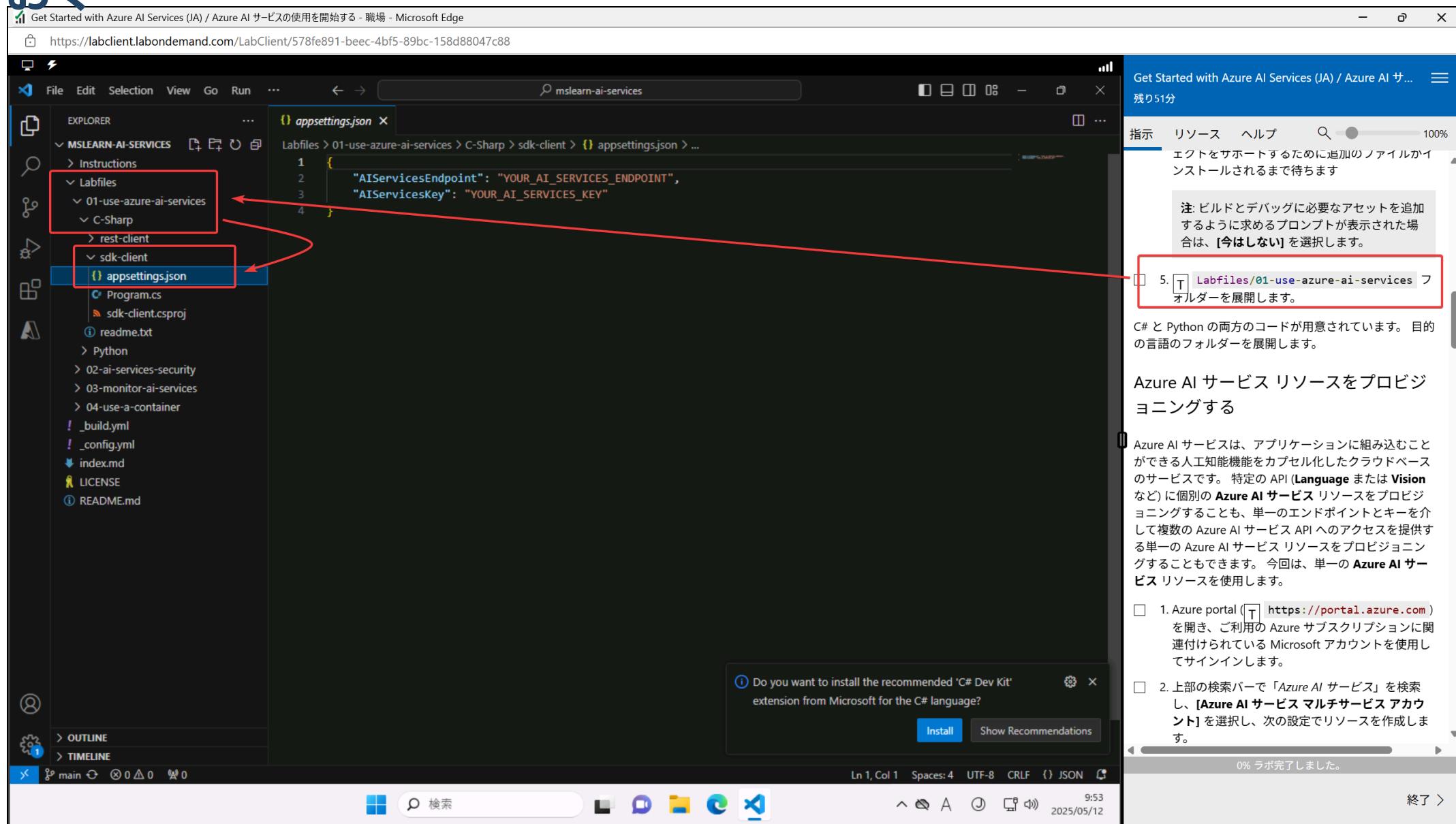
保存場所としてデスクトップを選択



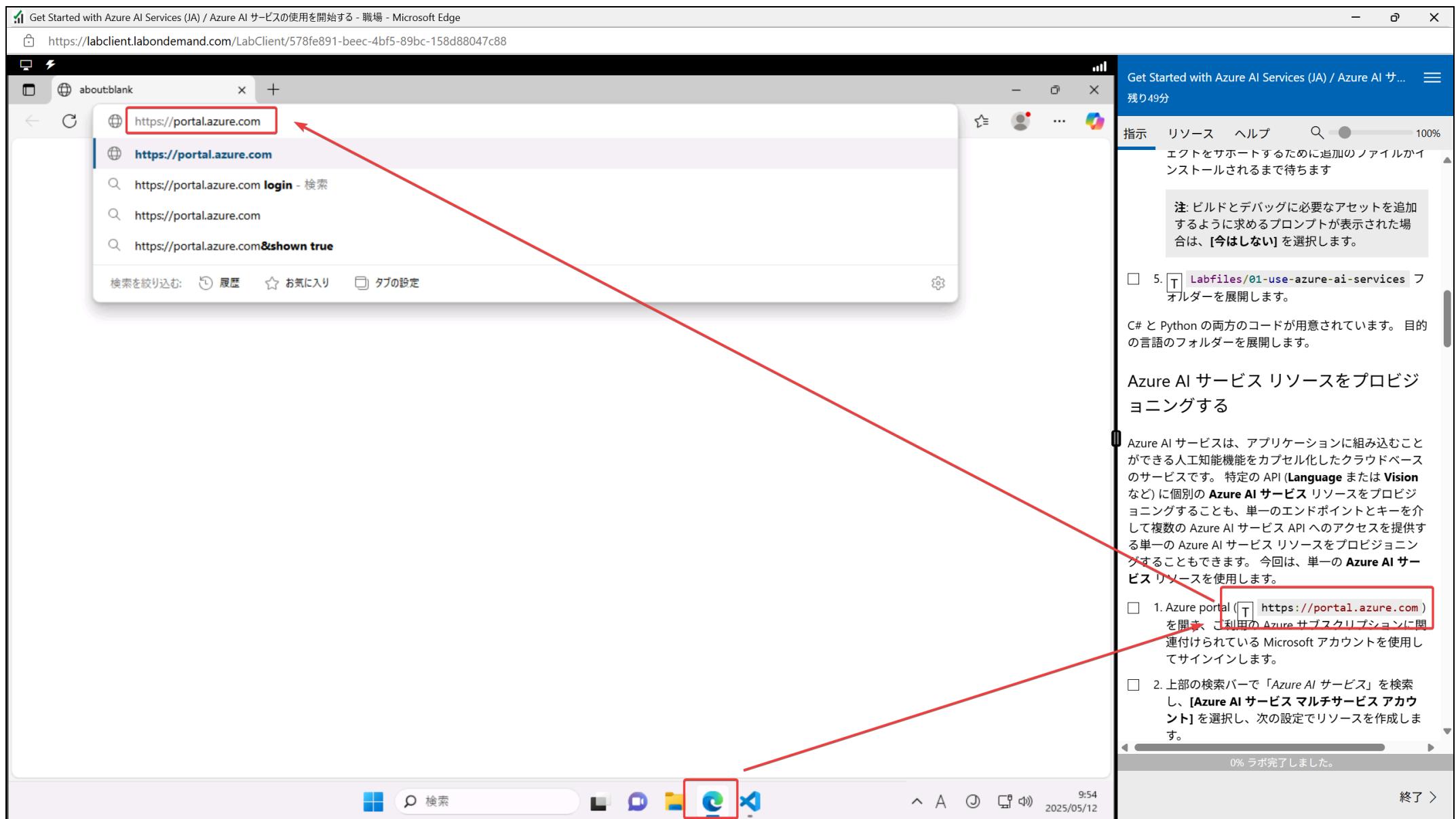
クローンしたリポジトリを開く



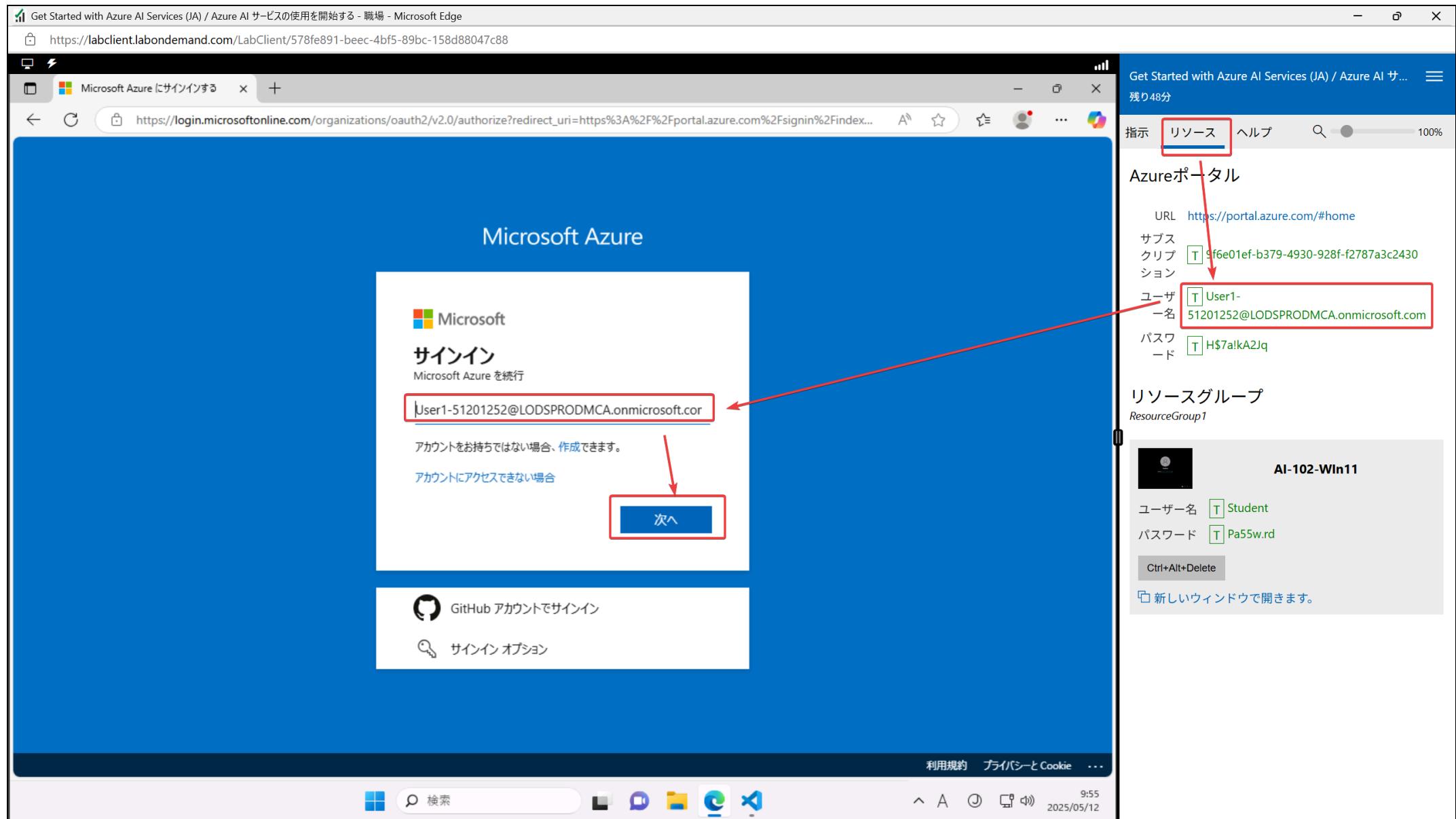
Labfiles/01-use-azure-ai-services/C-Sharp/sdk-client/appsettings.json を開いておく



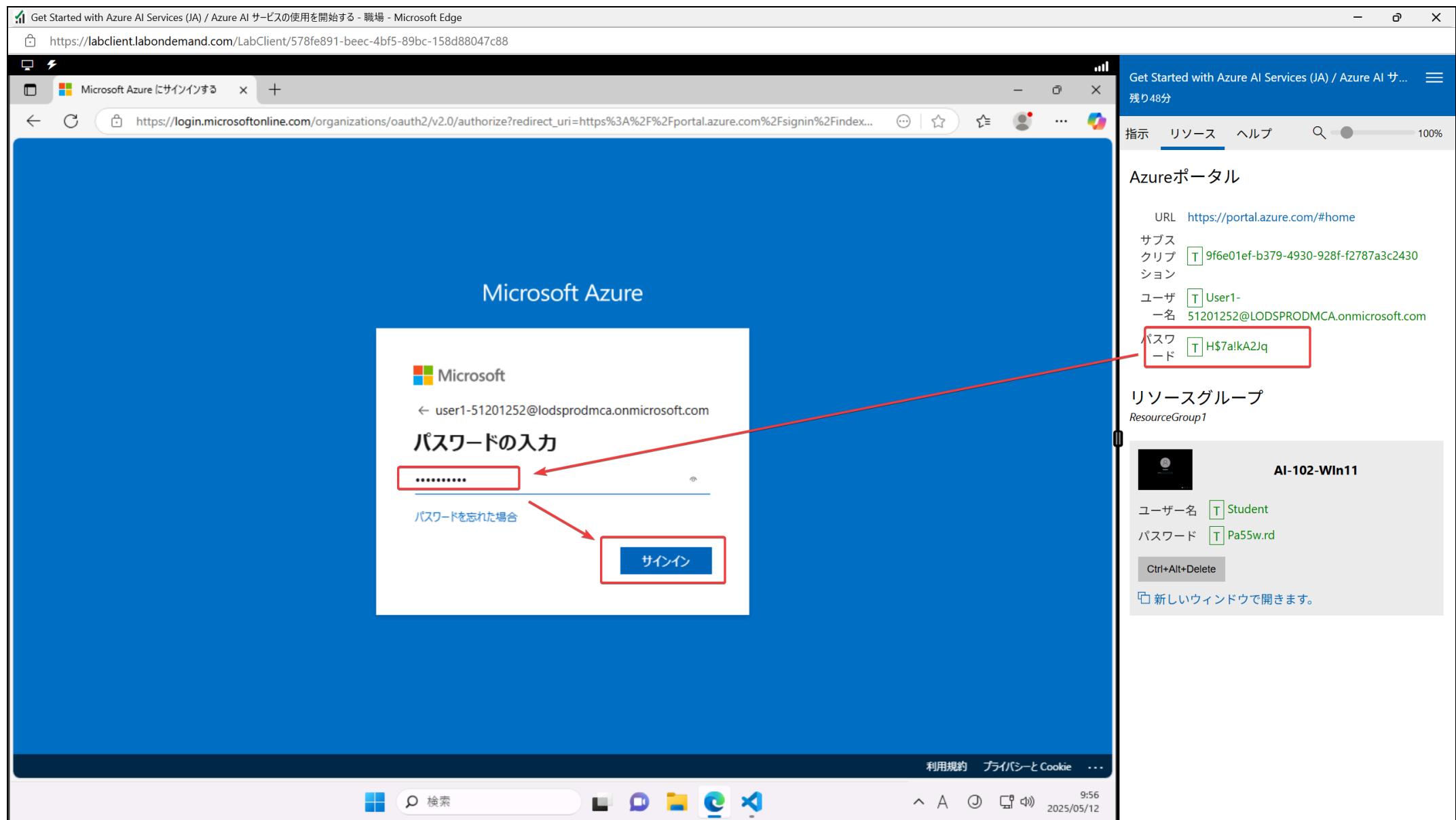
Edge Webブラウザーを開き、 Azure portalを開く



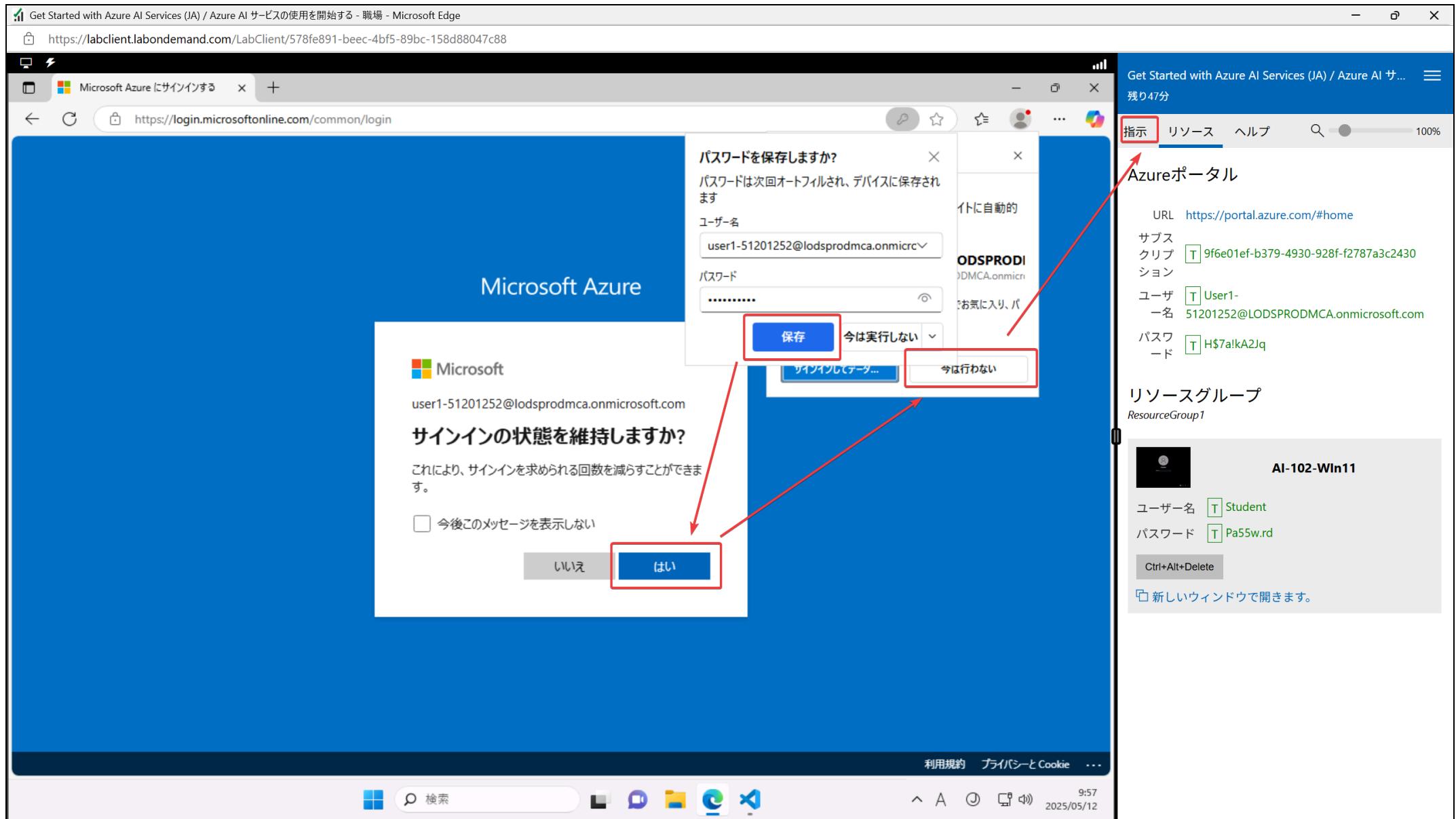
「リソース」タブに表示されているユーザー名を入力



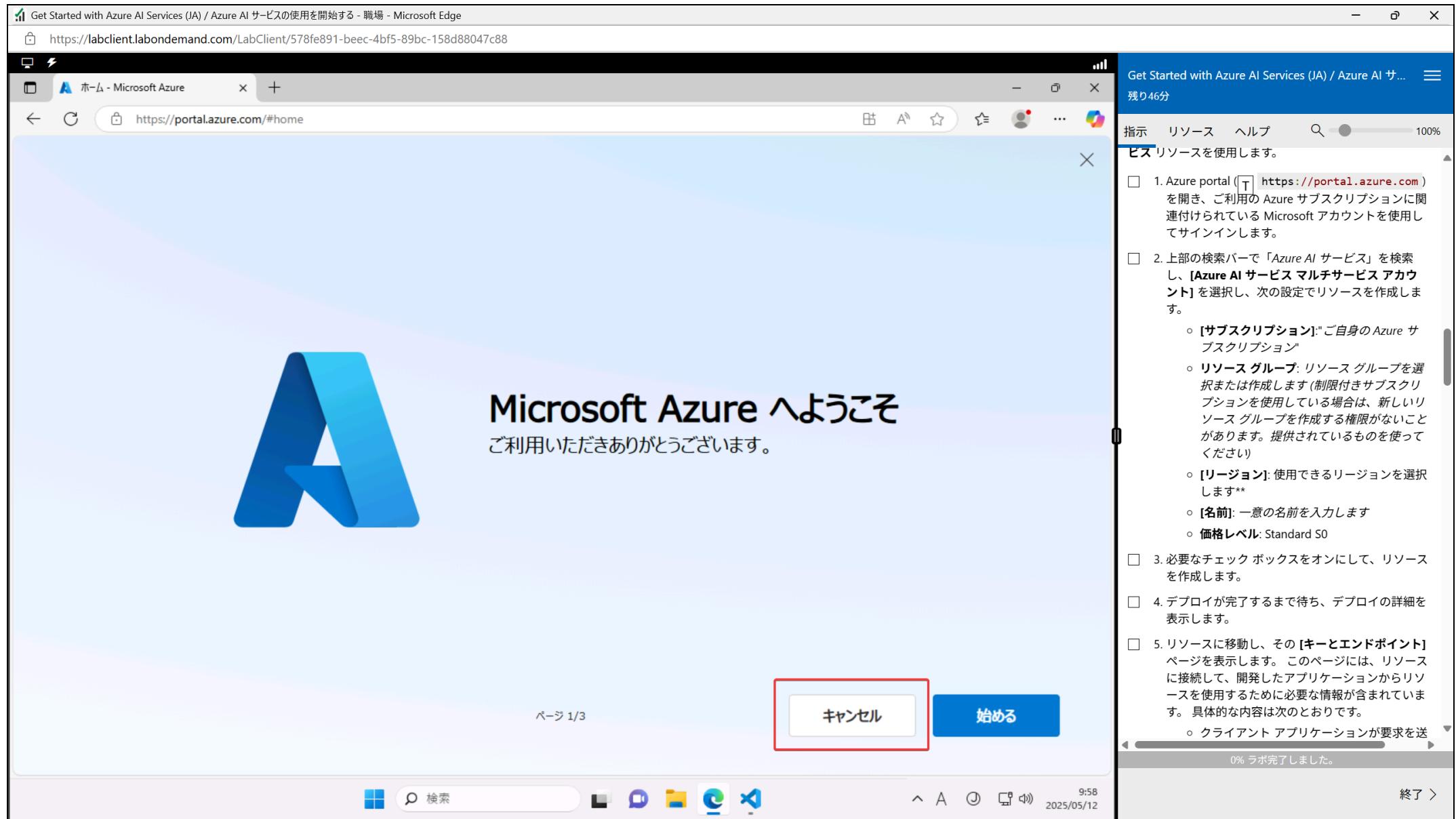
パスワードを入力してサインイン



「はい」 「保持」 「今は行わない」をクリック。「指示」タブに戻る



「キャンセル」をクリック



ポータルメニューの「すべてのサービス」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. A red arrow points from the top-left corner of the left sidebar to the 'すべてのサービス' (All Services) button in the center navigation bar. Another red arrow points from the 'すべてのサービス' button to the 'すべてのサービス' link in the bottom navigation bar. The right side of the screen displays a 'Get Started with Azure AI Services (JA)' guide, which includes step 2: '2. 上部の検索バーで『Azure AI サービス』を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。' (Search for 'Azure AI Services' in the top search bar, select '[Azure AI Services Multi-service Account]', and create the resource using the following settings.)

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

ホーム - Microsoft Azure

リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

Copilot

User1-51201252@L...
LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

指示 リソース ヘルプ 検索 100%

残り46分

すべてのサービス

リソースの作成 ホーム ダッシュボード すべてのサービス

すべてのリソース リソース グループ App Services 関数アプリ SQL データベース Azure Cosmos DB 仮想マシン ロード バランサー ストレージ アカウント 仮想ネットワーク Microsoft Entra ID 監視 Advisor Microsoft Defender for Cloud コストの管理と請求 ヘルプとサポート

クイックスタート セ

Azure AI services Kubernetes サービス 仮想マシン App Services ストレージ アカウント SQL データベース Azure Cosmos DB その他のサービス

種類 最終表示日

最近表示されたリソースはありません

すべてのリソースを表示

リソース グループ すべてのリソース ダッシュボード

https://portal.azure.com/#allservices/category/All

9:58 2025/05/12 終了 >

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

指示 リソース ヘルプ 検索 100%

残り46分

すべてのサービスを使用します。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>)を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント]を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- [価格レベル]: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。

カテゴリ「AI + Machine Learning」の「Azure AI services multi-service account」を選択

すべてのサービス | AI + Machine Learning

サービス フィルター サービス プロバイダー : すべて リースの状態 : すべて

Azure AI + Machine Learning platforms

- Azure AI Foundry
- Azure Machine Learning

Azure AI サービス + API

- AI Search
- Azure AI services multi-service account**
- Anomaly Detector
- Azure AI services
- Computer Vision
- Azure AI Video Indexer
- Custom Vision
- Bot Service
- Mixed Reality
- Content Moderator
- Web & Mobile
- Document Intelligences
- Face API
- Immersive Reader
- コンテナー
- Language
- Metrics Advisor
- セキュリティ
- Azure OpenAI
- Personalizer
- データベース
- 音声サービス
- 翻訳

業界の Machine Learning ソリューション

指示 リソース ヘルプ 残り45分 100% ヒント リソースを使用します。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- [価格 レベル]: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

作成をクリック

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The left sidebar lists various Azure services under 'Azure AI services'. The main content area displays a table with columns: 名前 (Name), サブタイプ (Subtype), 場所 (Location), カスタムドメイン名 (Custom Domain Name), 價格レベル (Price Level), and 状態 (Status). A large button labeled '+ 作成' (Create) is highlighted with a red box. Below the table, a message says '表示する Azure AI services multi-service account がありません' (No Azure AI services multi-service account found) and provides a link to 'Azure AI services multi-service account の作成' (Create Azure AI services multi-service account). On the right side, there is a sidebar with instructions for creating an Azure AI service multi-service account, step-by-step guides, and a feedback form.

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

Azure AI services - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#view/Microsoft_Azure_ProjectOxford/CognitiveServicesHub~/AllInOne

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot User1-51201252@LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス > Azure AI services

Azure AI services | Azure AI services multi-service account

+ 作成 削除されたリソースの管理 ビューの管理 更新 CSV にエクスポート クエリを開く タグの割り当て 削除

任意のフィールドのフィルター... サブクリプション 次の値と等しい すべて 種類 次の値と等しい すべて + フィルターの追加 増やす (2)

0 件中 0 ~ 0 件のレコードを表示しています。

名前	サブタイプ	場所	カスタムドメイン名	価格レベル	状態
----	-------	----	-----------	-------	----

表示する Azure AI services multi-service account がありません

Add multiple Azure AI services to your application.

+ Azure AI services multi-service account の作成 詳細情報 フィードバックの送信

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
残り44分

指示 リソース ヘルプ 指示 リソース ヘルプ

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関する情報でサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- [価格レベル]: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。

終了 >

リソースグループは作成済みのものを選択、リージョンはEast US、名前は適当、価格はStandard S0を選択。チェックを付けて「確認と作成」

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

Create Azure AI services - Microsoft Edge

https://portal.azure.com/#create/Microsoft.CognitiveServicesAllInOne

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot User1-51201252@L... LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス > Azure AI services | Azure AI services multi-service account >

Create Azure AI services

リソース グループ * ① ResourceGroup1 新規作成

Azure AI services resource creation requires subscription registration, we detected that your selected subscription did not register Cognitive services resource type before, we will help you to register Cognitive services resource type when you select a subscription in subscription dropdown. Click to learn more how to check registration state for your selected subscription.

インスタンスの詳細

リージョン ① East US

名前 * ① ai09283740927342

場所は、含まれているリージョン サービスの場合に限り、リージョンを指定します。含まれている非リージョン サービスの場合、これはリージョンを指定するものではありません。詳細については、こちらをクリックしてください。

価格レベル * ① Standard S0

価格の詳細を表示

このボックスをオンにすることにより、以下のすべてのご契約条件を読み、同意したものとみなされます *

確認と作成

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge 残り43分

指示 リソース ヘルプ 検索 100%

ヒント リソースを使用します。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- 価格レベル: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。

終了 >

「作成」をクリック

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the URL <https://portal.azure.com/#create/Microsoft.CognitiveServicesAllInOne>. The page title is "Create Azure AI services". The navigation bar includes "Microsoft Azure", "Copilot", and user information "User1-51201252@L... LODS-PROD-MCA (LODSP...)".

The main content area displays the "Create Azure AI services" wizard, Step 1: Basic settings. The "Basic" tab is selected. The configuration includes:

- Subscription: MOC Subscription-lod50565488
- Resource Group: ResourceGroup1
- Region: East US
- Name: ai09283740927342
- Price Level: Standard S0

The "Network" section indicates that the internet network will be used for this resource.

At the bottom, there are navigation buttons: "< 前へ", "次へ", and a large blue "作成" (Create) button, which is highlighted with a red box.

To the right of the main content, a sidebar titled "Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する" provides a 5-step guide:

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関する情報でサインインします。
2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
 - [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
 - [名前]: 一意の名前を入力します
 - [価格 レベル]: Standard S0
3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。
4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。
 - クライアント アプリケーションが要求を送

The sidebar also shows a progress bar at 0% and a message "ラボ完了しました。" (Lab completed).

リソースに移動（実際にはリソースグループへの移動となる）

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

Microsoft.CognitiveServicesAllInOne-20250512100058 | 概要

すべてのサービス >

Microsoft.CognitiveServicesAllInOne-20250512100058 | 概要

デプロイ

検索 削除 キャンセル 再デプロイ ダウンロード 最新の情報に更新

概要

✓ デプロイが完了しました

デプロイ名 : Microsoft.CognitiveServicesAll... 開始日時 : 2025/5/12 10:03:21
サブスクリプション : MOC Subscription-lod50565488 関連付け ID : 391bd982-e07e-421c-b2c7-7aa5a...
リソース グループ : ResourceGroup1

デプロイの詳細

次の手順

リソースに移動

フィードバックの送信

デプロイに関するエクスペリエンスについてお聞かせください

Cost Management

予算内に収め、予期しない料金が請求されないように通知を受け取ります。
コストのアラートを設定 >

Microsoft Defender for Cloud

アプリおよびインフラストラクチャをセキュリティで保護します
次に移動: Microsoft Defender for Cloud >

無料の Microsoft チュートリアル

今すぐ学習を開始する >

エキスパートとの共同作業

Azure のエキスパートは、Azure での資産の管理を支援し、サポートの最前線となるサービス プロバイダー パートナーです。
Azure Expert の検索 >

指示 リソース ヘルプ 残り40分 100% ヒント リソース ヘルプ 検索 100%

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- [価格レベル]: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。

終了 >

作成されたリソースをクリック

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with two tabs open. The left tab is titled 'Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge' and the URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88>. The right tab is also titled 'Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - Microsoft Edge' and the URL is <https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/9f6e01ef-b379-4930-928f-f2787a3c2430/resourceGroups/ResourceGroup1/providers/Microsoft.MachineLearningServices/workspaces/ai09283740927342>.

Left Tab (Resource Group Overview):

- Resource Group: ResourceGroup1
- Overview tab selected.
- Basic settings section shows:
 - Type: Azure AI services multi-service workspace
 - Region: East US
- A single resource item is listed: 'ai09283740927342' (Azure AI services multi-service workspace).

Right Tab (Step-by-Step Guide):

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>)を開き、ご利用のAzureサブスクリプションに関連付けられているMicrosoftアカウントを使用してサインインします。
2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント]を選択し、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
 - [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
 - [名前]: 一意の名前を入力します
 - [価格 レベル]: Standard S0
3. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。
 - クライアント アプリケーションが要求を送

Bottom status bar: 0% ラボ完了しました。 10:04 2025/05/12 終了 >

「リソース管理」の「キーとエンドポイント」を開く

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The left sidebar is collapsed, and the main content area displays the 'Keys and Endpoints' page for a resource group named 'ai09283740927342'. The page includes a note about securely storing keys, two key fields ('Key 1' and 'Key 2'), a location field set to 'eastus', and an endpoint URL. A red arrow points to the 'Resource Management' link in the sidebar, which is highlighted with a red box. Another red box highlights the 'Keys and Endpoints' link in the same sidebar. The status bar at the bottom shows the URL and a progress bar indicating '0% ラボ完了しました'.

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

ai09283740927342 - Microsoft Az + https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/9f6e01ef-b379-4930-928f-f2787a3c2430/resourceGroups/ResourceGroup1/providers/Microsoft.CognitiveServices/accounts/ai09283740927342/cskeys

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot User1-51201252@L... LODS-PROD-MCA (LODSP...)

すべてのサービス > ResourceGroup1 > ai09283740927342 | キーとエンドポイント ☆ ...

ai09283740927342 | キーとエンドポイント ×

Azure AI services multi-service account

検索 キー 1 の再生成 キー 2 の再生成

概要 アクティビティ ログ アクセス制御 (IAM) タグ 問題の診断と解決 リソース ビュライザー リソース 管理 キーとエンドポイント 価格 レベル ネットワーク ID コスト 分析 プロバイダー ロック Security 監視 オートメーション

These keys are used to access your Azure AI services API. Do not share your keys. Store them securely—for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating these keys regularly. Only one key is necessary to make an API call. When regenerating the first key, you can use the second key for continued access to the service.

キーの表示

キー 1

キー 2

場所/地域 eastus

エンドポイント https://ai09283740927342.cognitiveservices.azure.com/

指示 リソース ヘルプ 残り39分 100%

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- [価格 レベル]: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

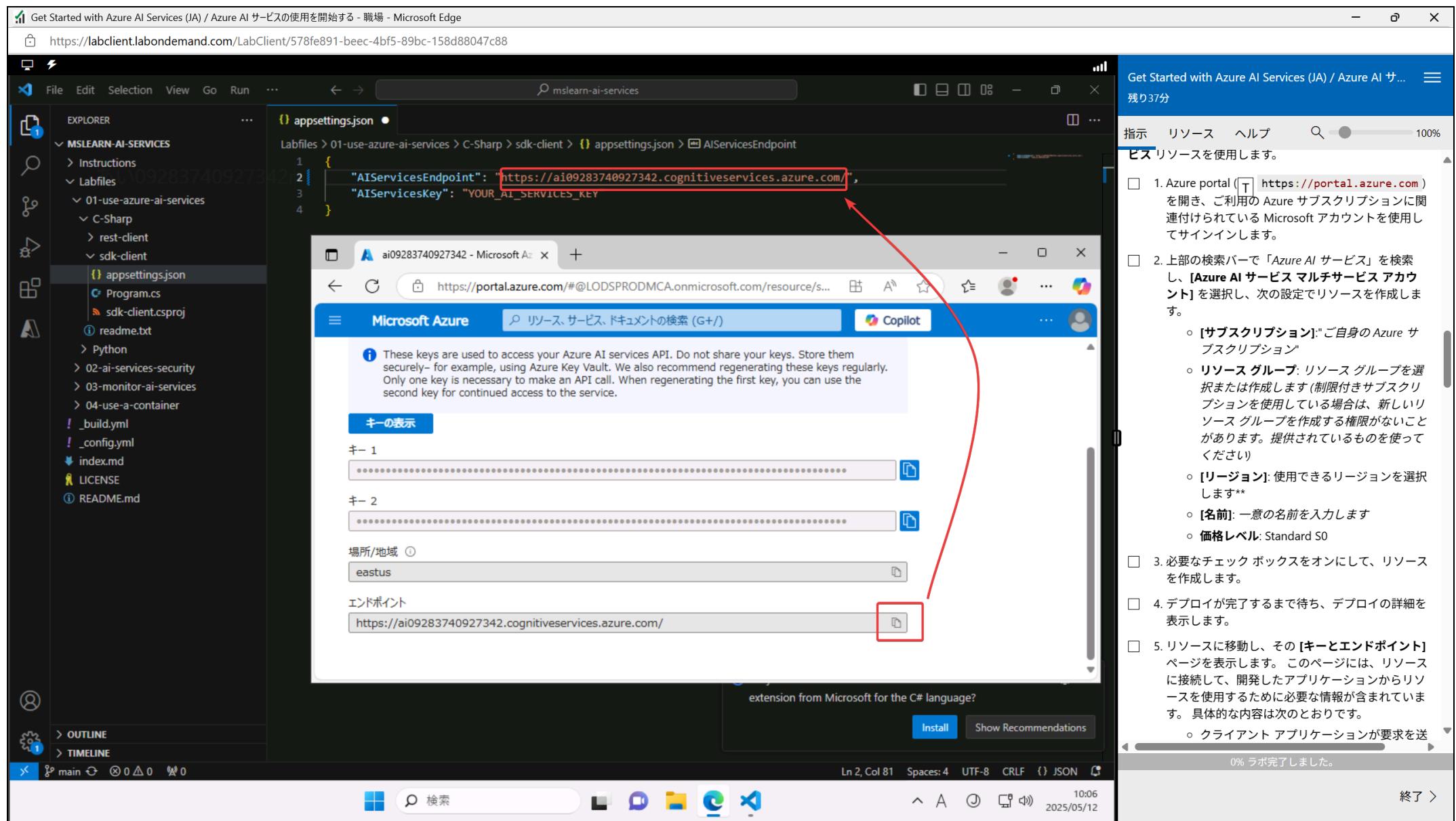
5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。

10:05 2025/05/12 終了 >

エンドポイントをコピーし、AI Services Endpoint の値に設定



キーをコピーし、AI Services Key の値に設定

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the following details:

- Title Bar:** Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
- Address Bar:** https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88
- Left Sidebar:** EXPLORER, MSLEARN-AI-SERVICES (Instructions, Labfiles, 01-use-azure-ai-services, C-Sharp, rest-client, sdk-client), appsettings.json, Program.cs, sdk-client.csproj, readme.txt, Python, 02-ai-services-security, 03-monitor-ai-services, 04-use-a-container, _build.yml, _config.yml, index.md, LICENSE, README.md.
- Middle Panel:** A code editor showing appsettings.json with the following content:

```
1 {
2     "AIEndpoint": "https://ai09283740927342.cognitiveservices.azure.com/",
3     "AIKey": "[REDACTED]"
4 }
```

A red arrow points from the "AIKey" value in the JSON to the "Copy" button in the Azure portal.
- Bottom Panel:** A progress bar at the bottom right indicates "0% ラボ完了しました。" (Lab completed 0%).

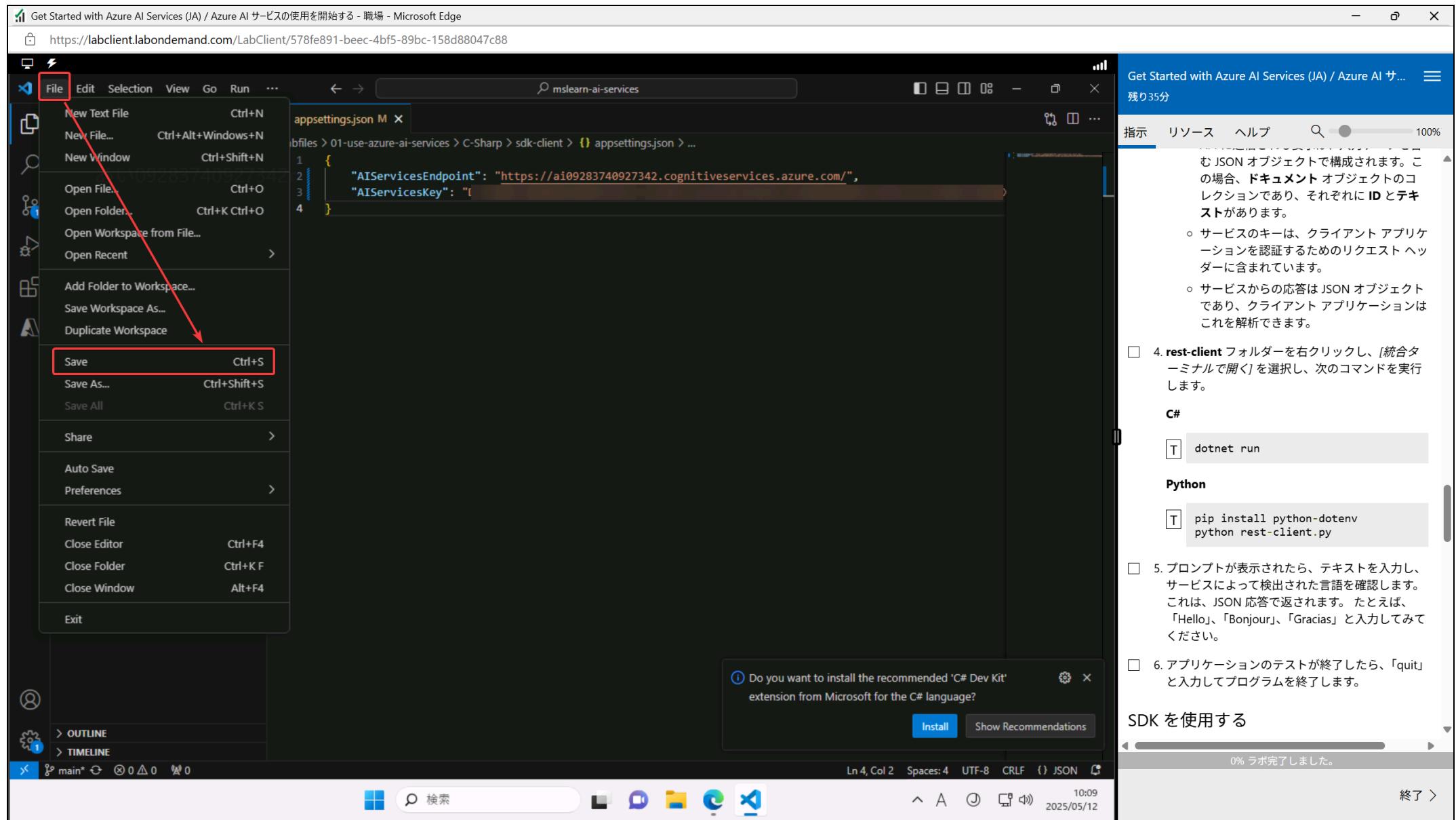
Azure Portal Screenshot:

- Title Bar:** Microsoft Azure
- Content:** A page for managing Azure AI services keys. It displays two keys (Key 1 and Key 2) and their corresponding endpoints. The "Copy" button for Key 1 is highlighted with a red box.
- Right Side:** A sidebar with steps for getting started with Azure AI services.

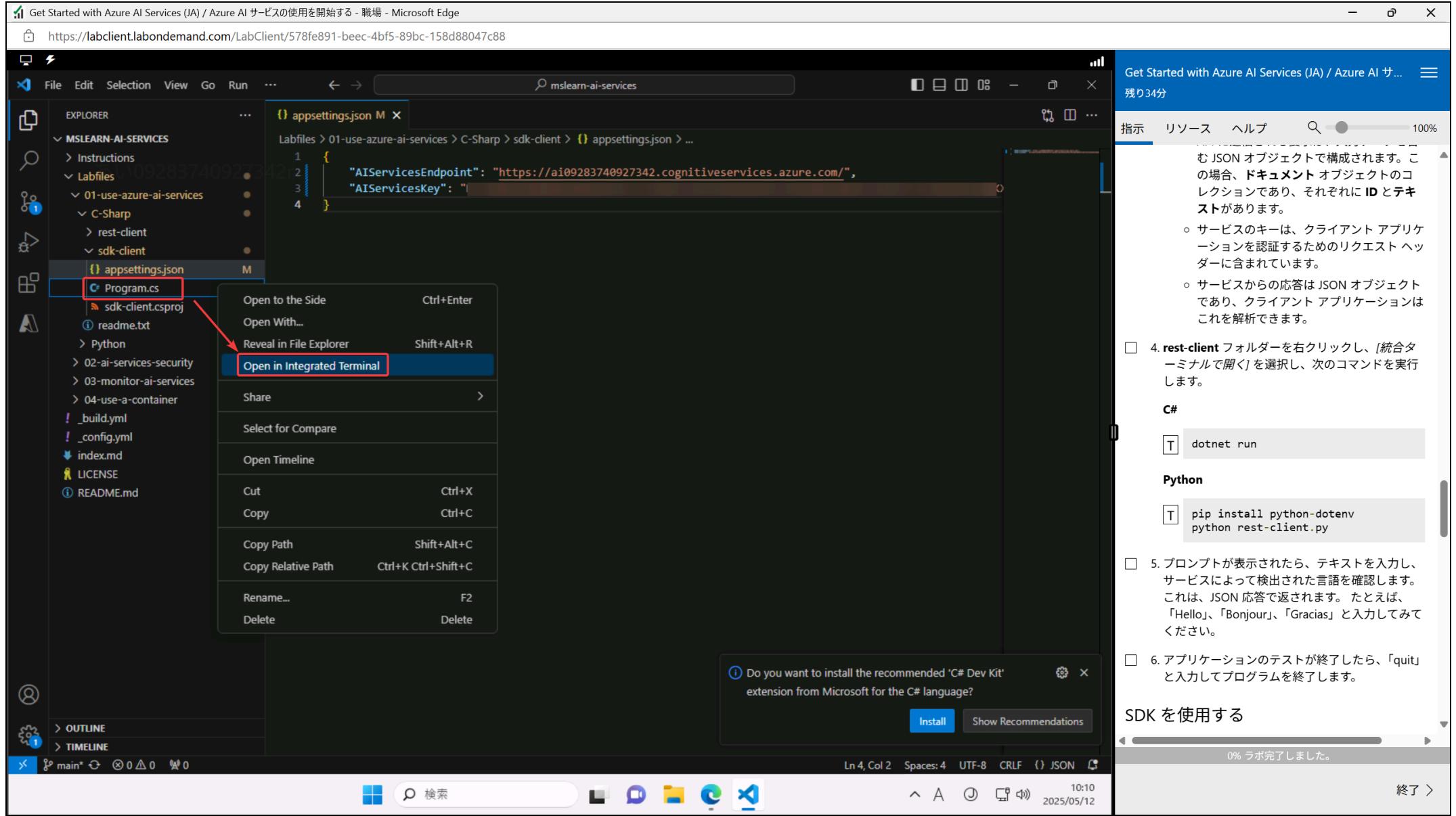
Right Sidebar (Getting Started Steps):

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>)を開き、ご利用のAzureサブスクリプションに関連付けられているMicrosoftアカウントを使用してサインインします。
2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント]を選択し、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
 - [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
 - [名前]: 一意の名前を入力します
 - [価格 レベル]: Standard S0
3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。
4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。
 - クライアント アプリケーションが要求を送

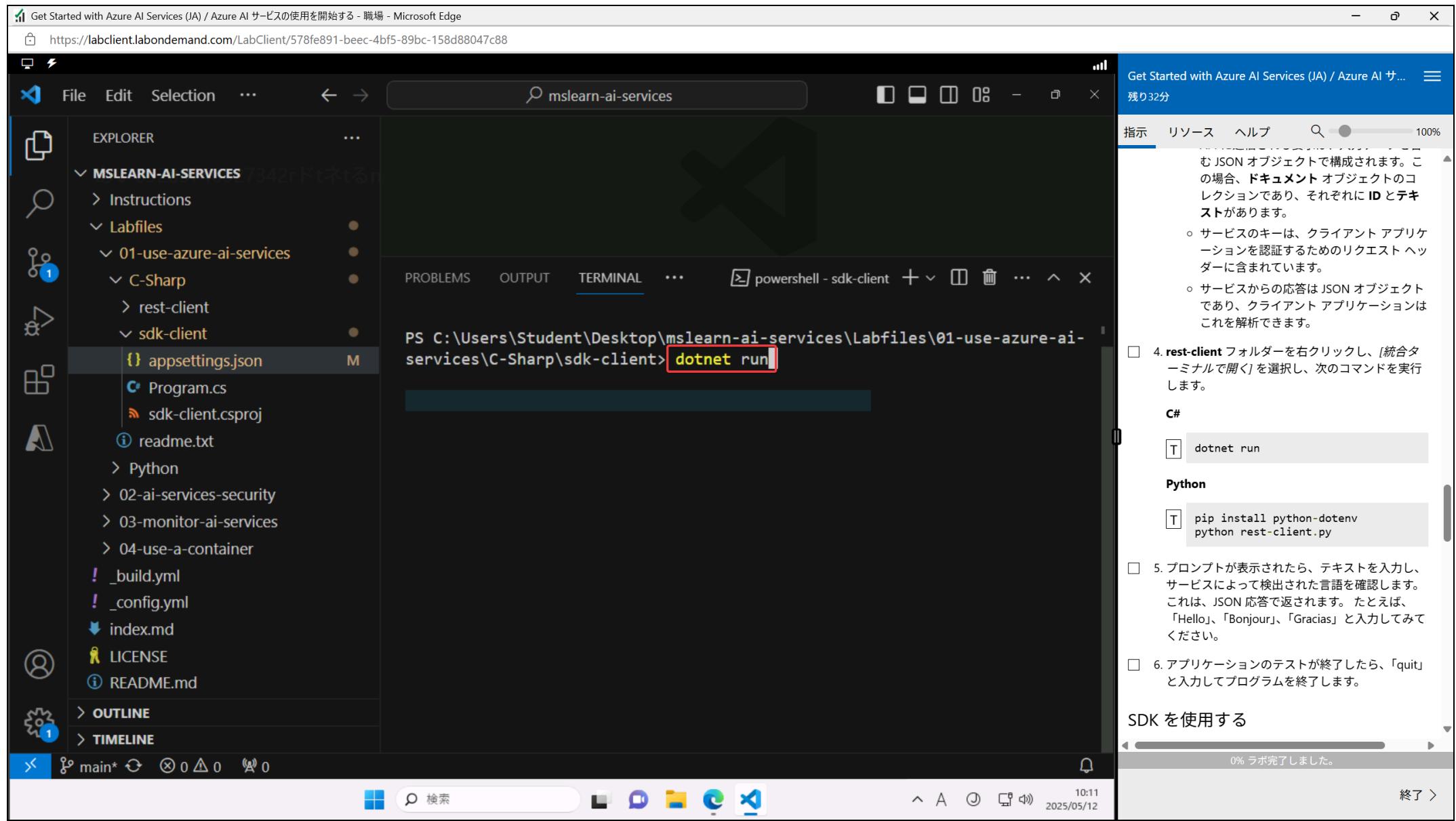
ファイルを保存



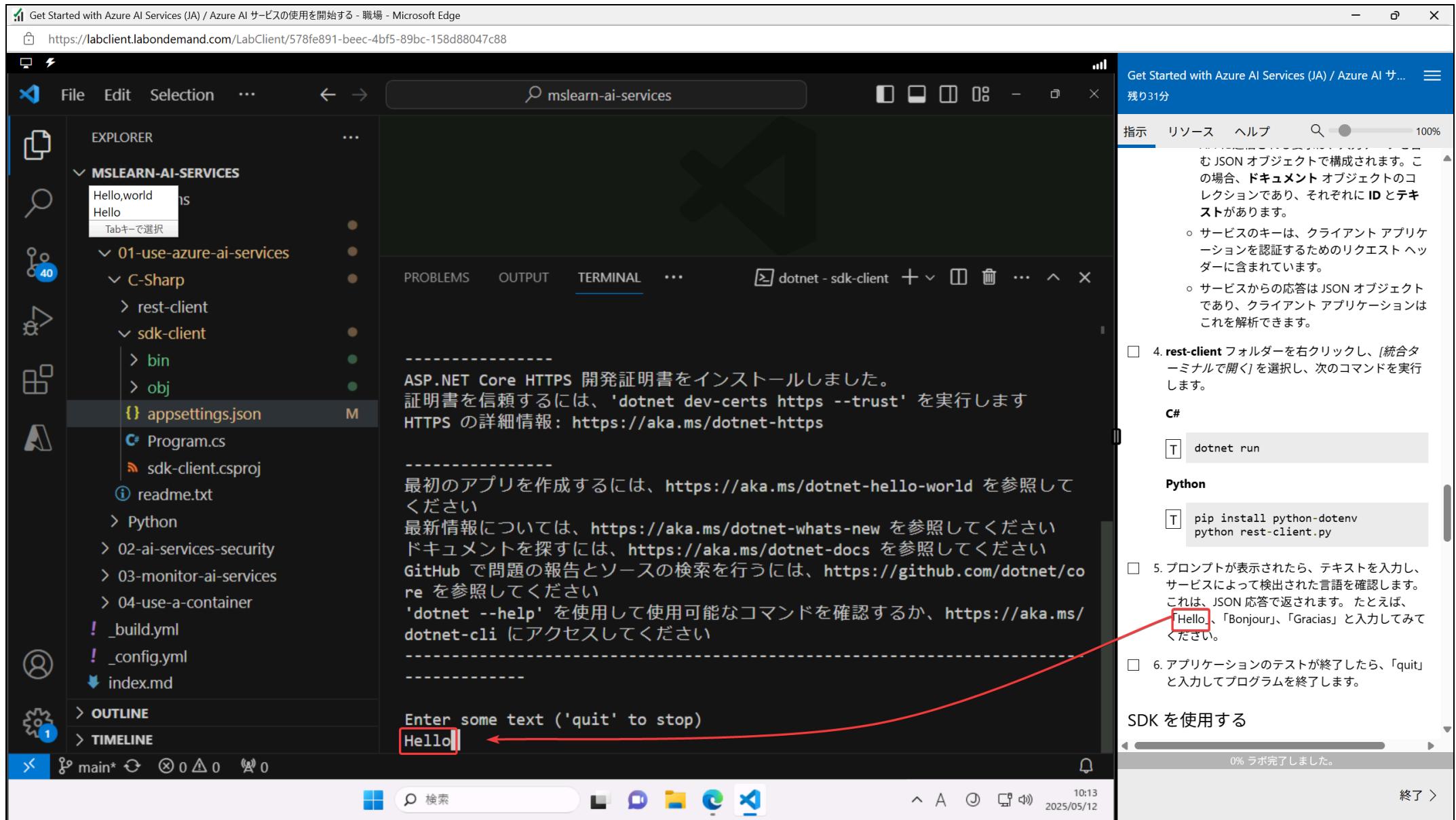
Program.cs を右クリックし「Open in Integrated Terminal」



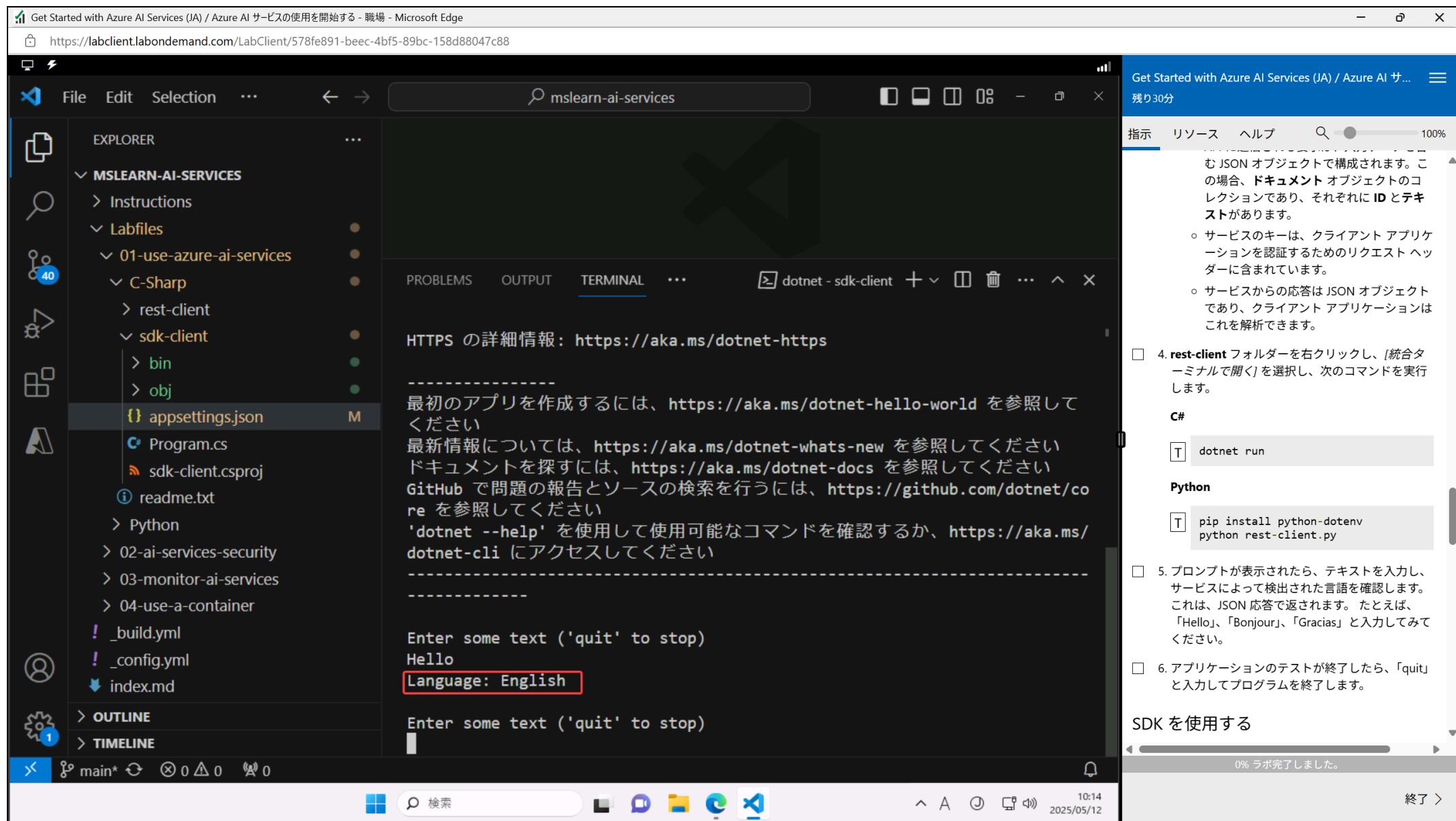
dotnet run と入力してエンター



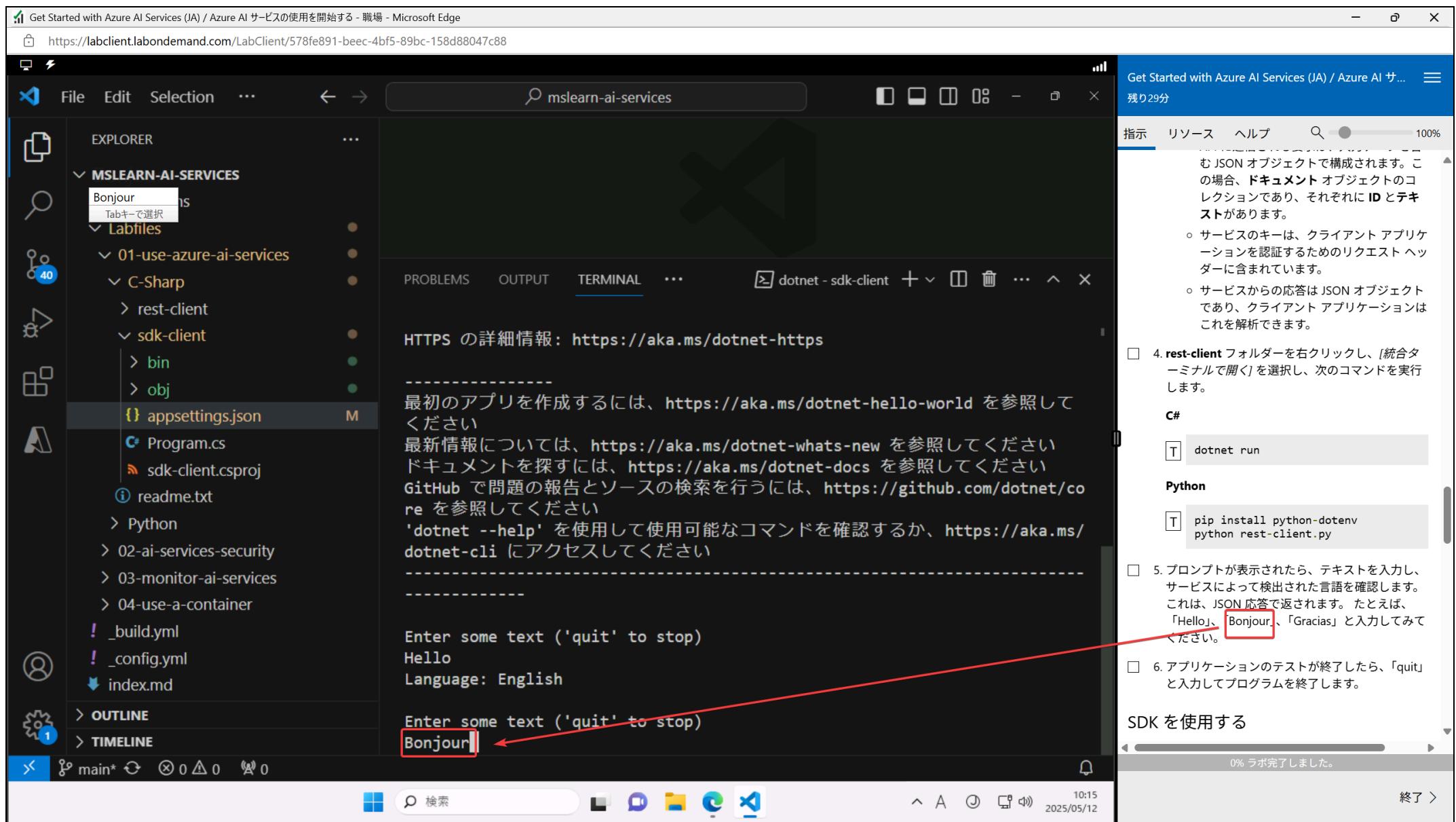
Enter some text と表示されたら Hello と入力してエンター



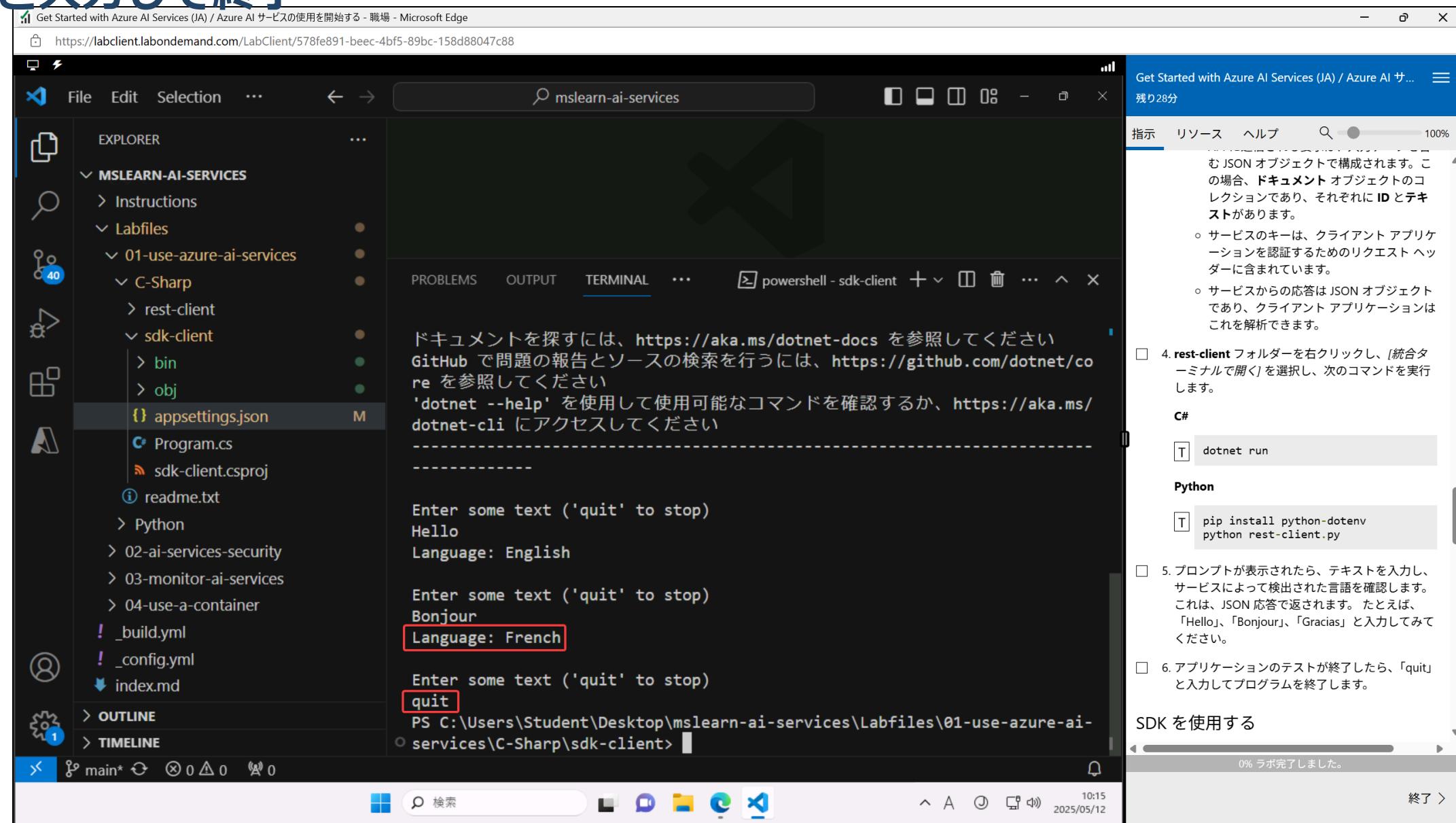
入力したテキストの言語がAzure AI Languageによって判定され、Englishと表示される



今度は Bonjour と入力してエンター



入力したテキストの言語がAzure AI Languageによって判定され、Frenchと表示される。
quitと入力して終了



Program.cs の GetLanguage メソッドが、言語の判定APIを呼び出している部分。コードを確認。

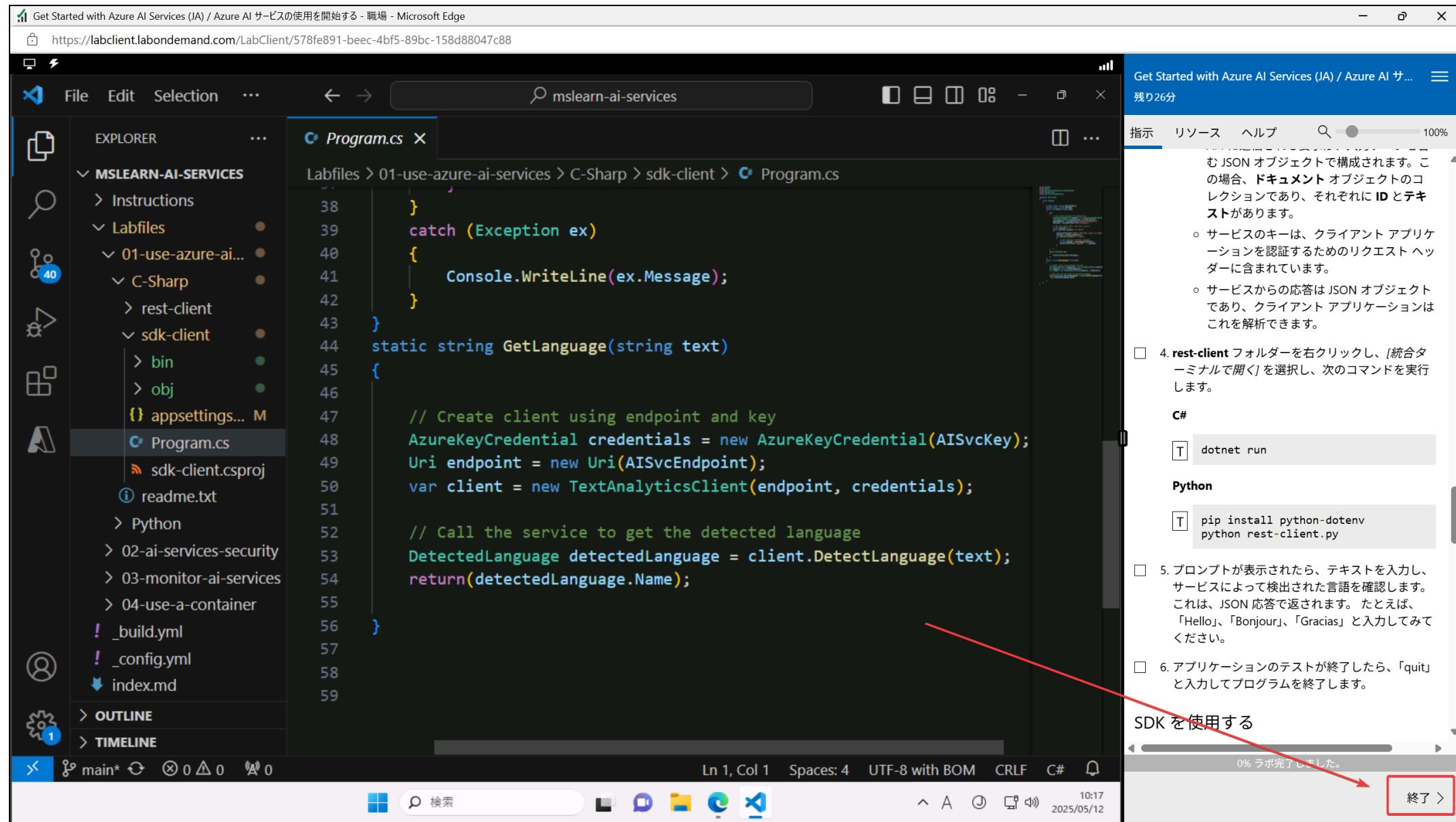
The screenshot shows a Microsoft Edge browser window displaying the "Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge" page. The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88>. To the right of the browser is a Visual Studio code editor window. The code editor shows the file "Program.cs" with the following content:

```
38     }
39     catch (Exception ex)
40     {
41         Console.WriteLine(ex.Message);
42     }
43 }
44 static string GetLanguage(string text)
{
45
46     // Create client using endpoint and key
47     AzureKeyCredential credentials = new AzureKeyCredential(AISvcKey);
48     Uri endpoint = new Uri(AISvcEndpoint);
49     var client = new TextAnalyticsClient(endpoint, credentials);

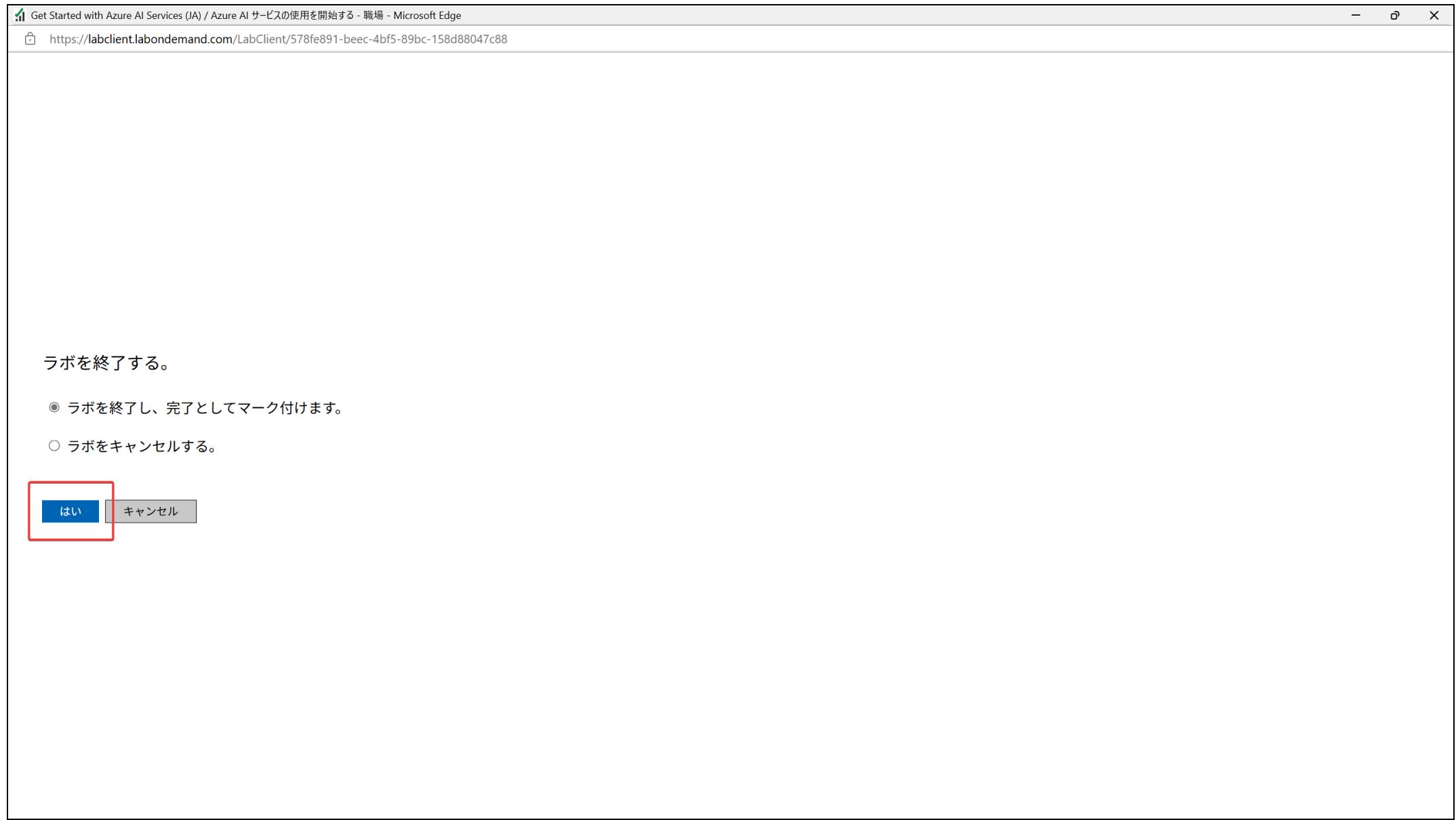
50     // Call the service to get the detected language
51     DetectedLanguage detectedLanguage = client.DetectLanguage(text);
52     return(detectedLanguage.Name);
53 }
54
55
56
57
58
59 }
```

A red box highlights the entire body of the "GetLanguage" method. The code uses the Azure Key Credential and Text Analytics Client to detect the language of the input text. The "dotnet run" command is shown in the terminal on the right.

以上でこのラボは終わり。「終了」をクリック



「はい」



「ウィンドウを閉じる」

